

平成25年7月24日(水)

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所
中日本高速道路株式会社 東京支社

記者発表資料

国道468号 ^{しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう} 首都圏中央連絡自動車道(圏央道) ^{けんおうどう} 高尾山IC～^{たかおさんインターチェンジ} 八王子JCT ^{はちおうじジャンクション}
開通1年後の整備効果についてお知らせします。

平成24年3月25日(日)に開通しました圏央道 高尾山IC～八王子JCT
までの延長2kmについて、開通1年後の交通状況をお知らせします。

《整備効果》

- 開通区間に並行する高尾街道の大型車交通量が約18%減少し、町田街道入口交差点のピーク時の渋滞が緩和
- 観光地へのアクセス性が向上し、移動時間短縮による観光地での滞在時間の増加や、観光エリアの広域化など周辺地域の活性化に貢献

《交通状況(開通区間、一般道路)》

- 圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の利用が順調に増加し、1日あたり平日では約8,500台、休日では約10,800台が利用
- 開通区間に接続する国道20号八王子南バイパスの交通量も順調に増加し、町田・相模原方面から圏央道へのアクセス道路としての機能をさらに発揮

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ
八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 電話 042-643-2001(代表)

^{さくま ひろゆき} 副所長 佐久間 博之 ^{ひらた だいすけ} 計画課長 平田 大輔

中日本高速道路(株) 東京支社 広報・CSチーム(マスコミ専用)

電話 03-5776-5257(代表)

整備効果①(一般道路の渋滞緩和)

開通区間に並行する高尾街道の大型車交通量が約18%減少し、町田街道入口交差点のピーク時の渋滞が緩和

開通区間に並行する高尾街道（都道八王子あきる野線）の大型車交通量が減少した結果、町田街道入口交差点北側の渋滞長が朝方のピーク時（7：00～10：00）では約250m減少し、夕方のピーク時（16：00～19：00）では約200m減少し、渋滞が緩和しました。



直進・左折車線の混雑状況

開通前



[平成24年3月22日撮影]

開通後

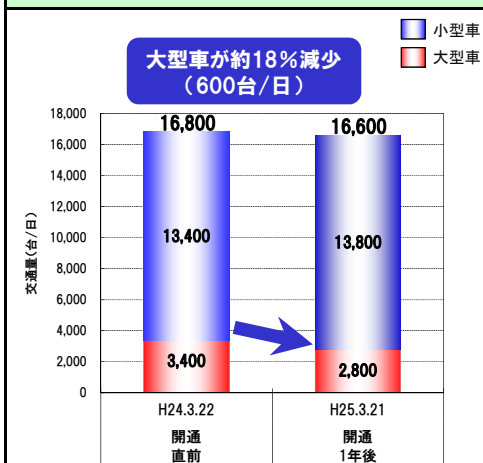


[平成25年3月21日撮影]

凡 例

- : 今回開通区間
- : 高速道路
- : 高速道路(事業中)
- : 一般国道
- : 一般国道(事業中)
- : 主要地方道

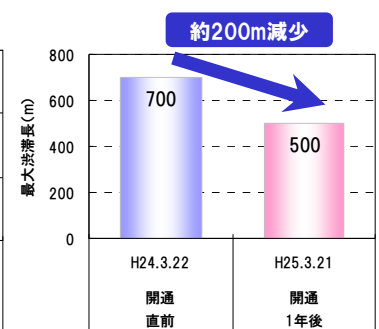
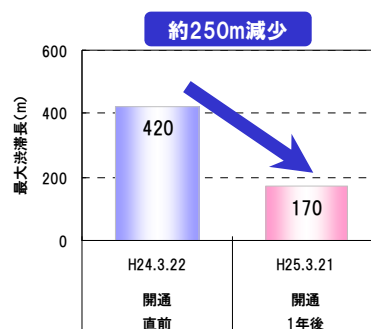
交通量の変化



最大渋滞長の変化

朝方のピーク時(7:00～10:00)

夕方のピーク時(16:00～19:00)



【調査日】 高尾山IC開通前 : 平成24年 3月22日(木) 7:00～10:00及び16:00～19:00
開通1年後 : 平成25年 3月21日(木) 7:00～10:00及び16:00～19:00

整備効果②(観光の支援・広域ネットワークの形成)

観光地へのアクセス向上・周遊観光の活性化

観光地へのアクセス性が向上し、移動時間短縮による観光地での滞在時間の増加や、観光エリアの広域化など周辺地域の活性化に貢献

- ・主要観光施設へのアクセス向上により、観光地での滞在時間の増加や、周辺観光施設への周遊観光が可能になるなど周辺地域の活性化に寄与しています。
- ・高尾山ICを利用した観光客の移動時間が短縮することで観光時の利便性が向上。

観光業者の声



以前は高尾山へのツアーで八王子ICを利用していましたが、高尾山ICを利用することでより早く現地に着くことができました。ツアー客の現地滞在時間の増加やバス移動におけるストレス減少に繋がっています。



高尾山ICを利用することで観光スケジュールに1時間以上の余裕が生まれました。移動時間の制約上ツアーに組み込めなかった観光地先にも行けるようになったので、ツアー料金そのままですべての質を向上させることができます。今後ツアー利用者も増えるのではと期待しています。



高尾山への移動時間が短縮されたことにより、別の観光地への立ち寄り余裕が生まれました。高尾山だけでなく他の場所も行くことができるツアーが組めるようになったので、ツアーそのものの質を向上させることが可能になりました。



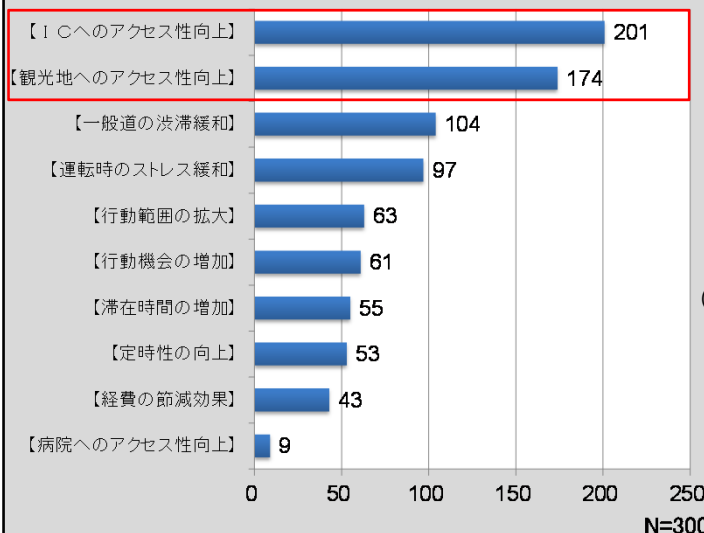
高尾山ツアーで高尾山ICを利用することにより到着予定時刻よりも40分早く現地に着くことができました。滞在時間を増やすことができ、「ゆっくり観光できる」とお客様に喜ばれています。

一般利用者の声

※観光業者ヒアリング調査:平成24年11月～平成25年3月実施

【高尾山IC利用者が実感されている効果(複数回答有)】

多くの利用者の方が
ICや観光地へのアクセス性向上を実感





開通前に比べて高尾山には自宅近くから高速道路1本で行けるようになりました。足を運ぶ機会が増え、高尾山周辺で今までには行ったことのなかったところにも行くようになりました。



高尾山の観光目的で使いました。短時間で行けたことにびっくりして、これなら又これねと一緒にいった友達と話していました。家に帰って近くて便利だったと娘に話をしたら、自分も行きたいと言っていました。春になったら皆で又高尾山まで行ってきます。



観光地である奥多摩に行くために高尾山ICを使いました。これまでは八王子バイパスや国道16号拝島橋の渋滞があるので奥多摩に行くのは避けていましたが、圏央道があるので行く気になりました。

整備効果②(観光の支援・広域ネットワークの形成)

先線延伸時における広域ネットワーク形成への期待

高尾山ICから東名高速道路まで将来延伸されることで、新たな広域ネットワークが形成

- ・圏央道の整備により、東名高速道路や中央自動車道などの放射方向の高速道路を結ぶ道路ネットワークが形成され、都心部への通過交通の抑制が期待されます。

■今後の延伸時における広域ネットワークの形成への期待



圏央道延伸への期待の声



(東京都大田区在住)

関越自動車道、中央自動車道、東名高速道路がつながるので、都心を通らずに物の流れが確保でき、都心の渋滞を回避できるとともに大気汚染の防止にもつながると期待しています。



(山梨県富士吉田市在住)

山梨県からだ横浜・三浦半島方面へは一般道の利用が多くレジャー観光等不便を感じていたが、圏央道の開通により便利に利用でき機会が増大するものと考えています。



(埼玉県日高市在住)

圏央道が東名高速道路と繋がることで、埼玉県から愛知県へ向う際、中央道及び東名高速道路の2ルートが選べ、状況に応じて使い分けができるので便利になります。早期の開通を期待しています。



(愛知県小牧市在住)

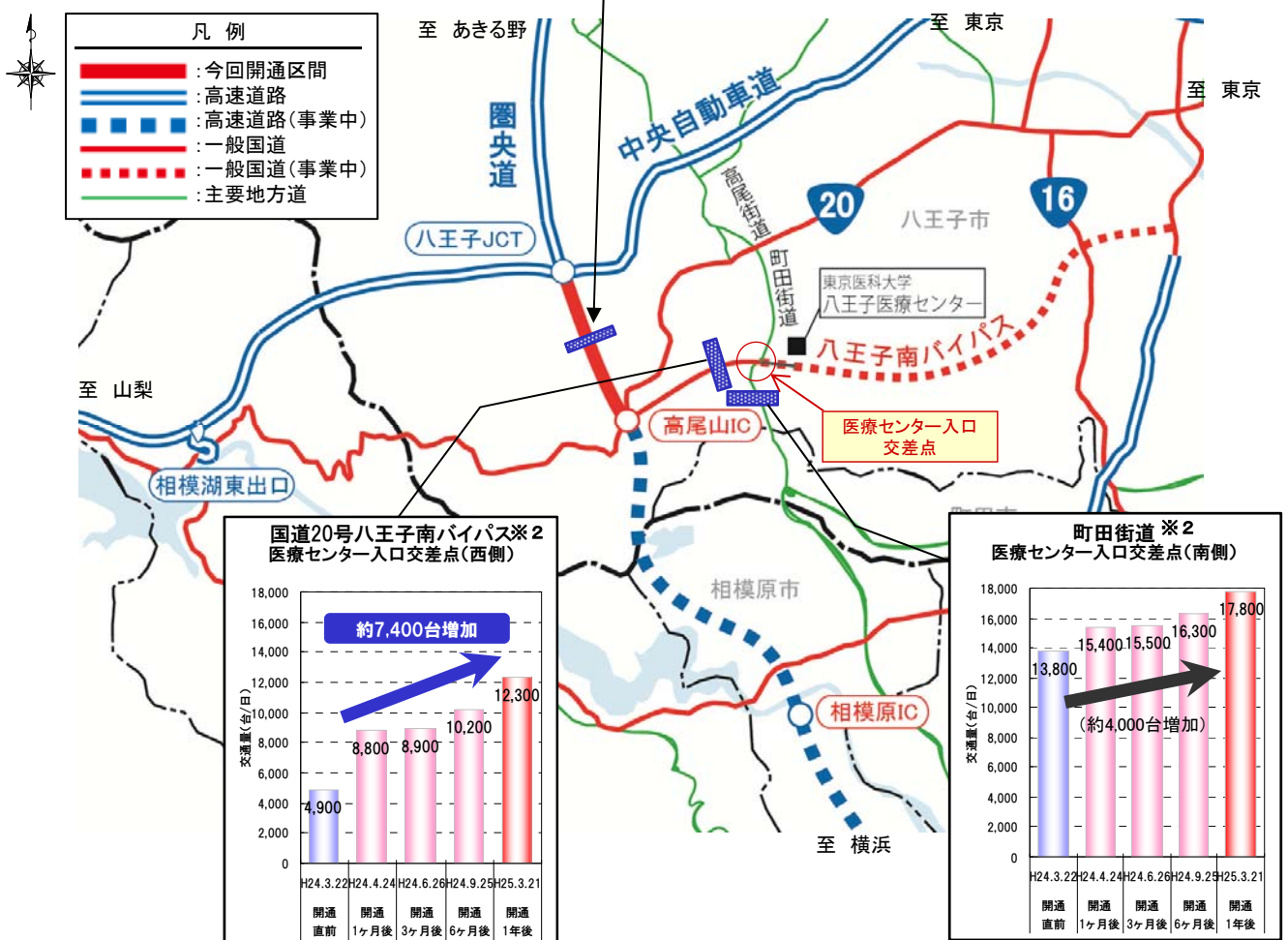
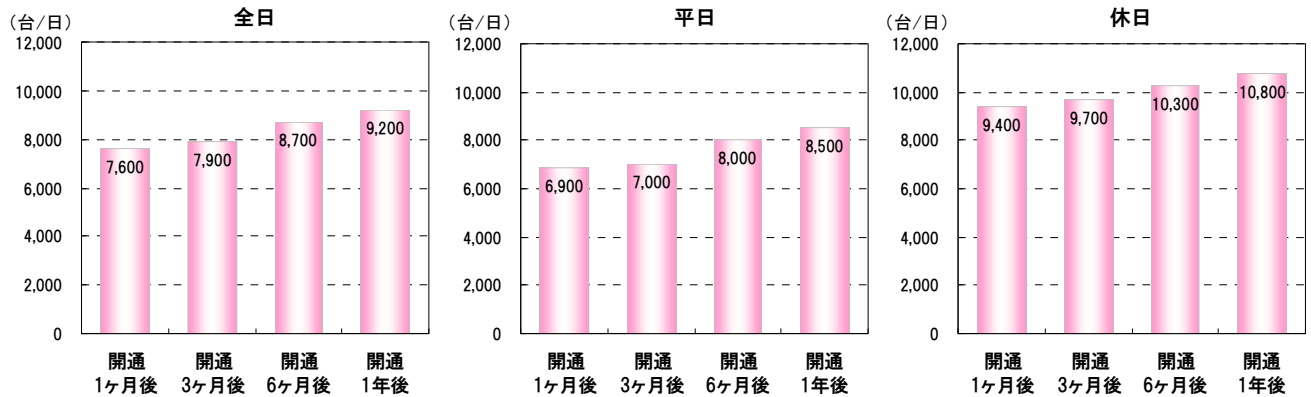
東名高速道路から一般道を経由せずに中央道に回れるので、混雑している16号線を回避し、開通するルート沿線を利用して観光地、温泉などにいく機会が増えそうです。

【参考①】開通区間と一般道路の交通状況

■圏央道（高尾山IC～八王子JCT）の利用が順調に増加し、1日あたり平日では約8,500台、休日では約10,800台が利用

■開通区間に接続する国道20号八王子南バイパスの交通量も順調に増加し、町田・相模原方面から圏央道へのアクセス道路としての機能をさらに発揮

圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の平均交通量 ※1



※1 出典: NEXCOデータ

交通量はETC車以外も含む全車種合計の断面交通量(概数)

開通1ヶ月後: 平成24年3月26日(月)～4月25日(水)の日交通量の平均値

開通3ヶ月後: 平成24年3月26日(月)～6月25日(月)の日交通量の平均値

開通6ヶ月後: 平成24年3月26日(月)～9月25日(火)の日交通量の平均値

開通1年後: 平成24年3月26日(月)～3月25日(月)の日交通量の平均値

※中央道(大月～勝沼)の交通規制の影響を考慮し12月・1月のデータは除外

※2 出典: 国土交通省データ(交通量調査)

【調査日】

高尾山IC開通前: 平成24年 3月22日(木)

開通1ヶ月後: 平成24年 4月24日(火)

開通3ヶ月後: 平成24年 6月26日(火)

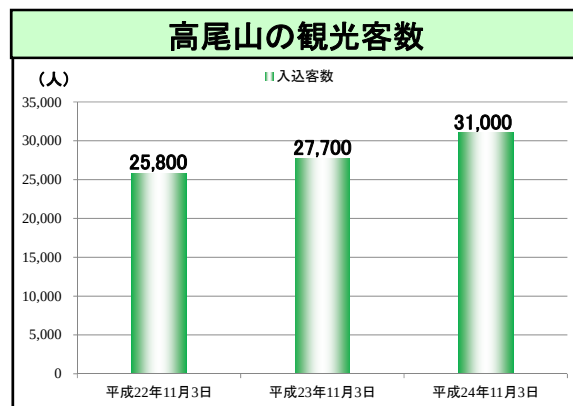
開通6ヶ月後: 平成24年 9月25日(火)

開通1年後: 平成25年 3月21日(木)

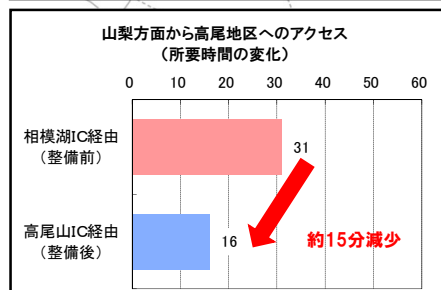
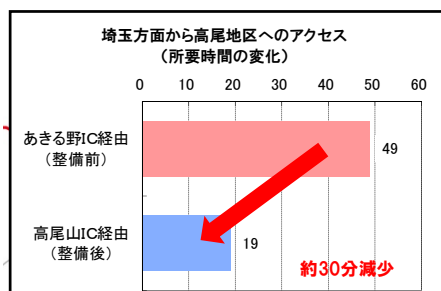
【参考②】観光の支援

■高尾山は、平成19年度にミシュランガイドで最高ランクの“三つ星”の観光地に選出されたことにより、観光者数が増加

■さらに圏央道（高尾山IC～八王子JCT）が開通し、高尾山へのアクセスが向上



出典：八王子観光協会
(調査地点：もみじ橋北)



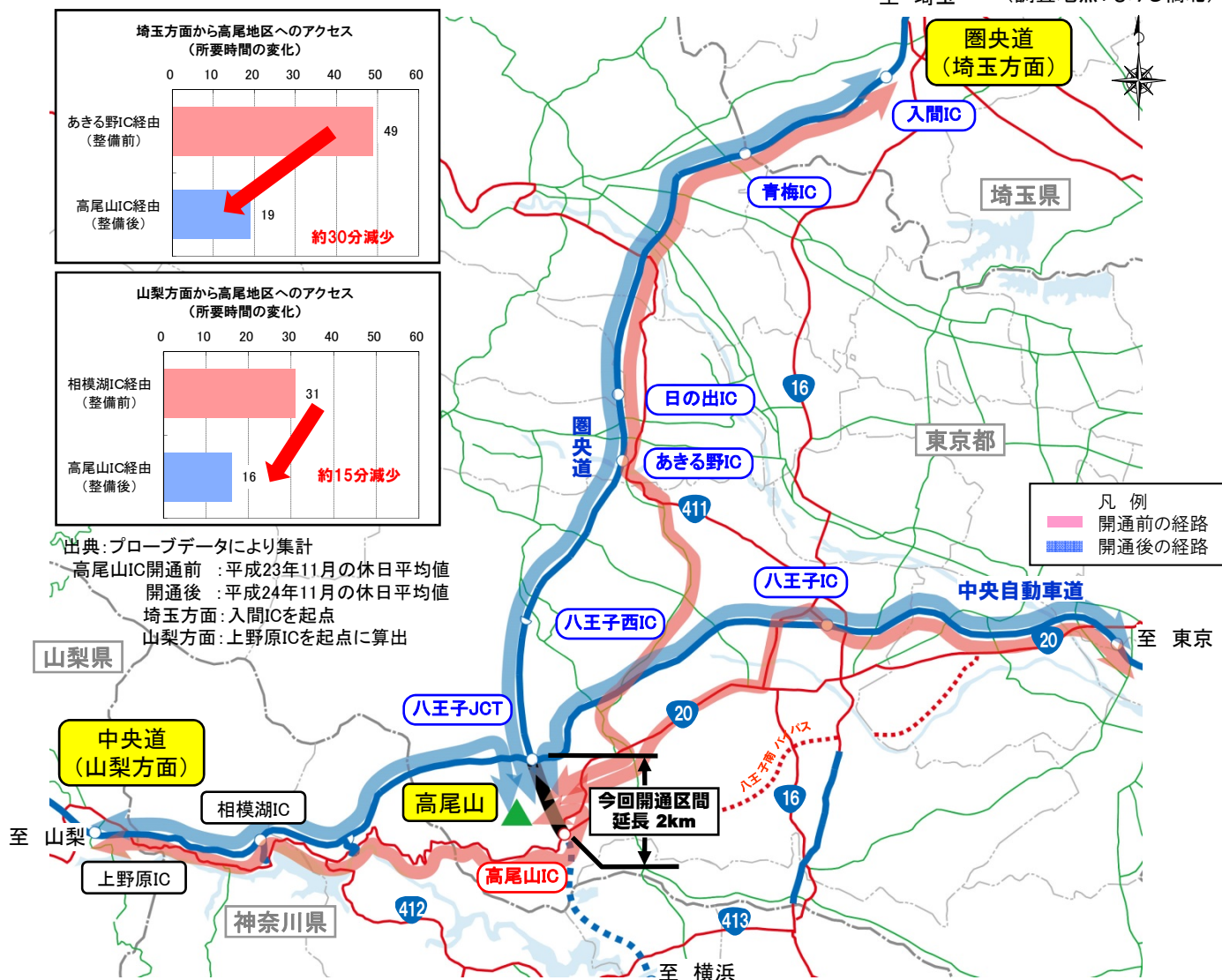
出典：プローブデータにより集計

高尾山IC開通前：平成23年11月の休日平均値

開通後：平成24年11月の休日平均値

埼玉方面：入間ICを起点

山梨方面：上野原ICを起点に算出



【参考③】圏央道開通区間概要

■ 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路で、現在までに約170kmが開通しています。

■今回開通した区間の概要

○路 線 名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

はちおうじしみなみあさかわまち

はちおうじしうらたかおまち

○開通区間：高尾山IC（八王子市南浅川町）～八王子JCT（八王子市裏高尾町）

○延 長：2km

○開通IC：高尾山IC

○アクセス道路：国道20号及び国道20号BP（八王子南バイパス）

○開通日時：平成24年3月25日（日）15時

○車 線 数：4車線

■今回開通区間の平面図

